

平成27年第7回朝日町議会臨時会会議録(第1号)

平成27年10月19日(月曜日)午前10時00分開議

議事日程(第1号)

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案第64号

(提案理由説明、質疑、討論、採決)

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第64号

(提案理由説明、質疑、討論、採決)

出席議員(10人)

1番	清水真人君
2番	荒尾勇二君
3番	道用昭雄君
4番	小川慶二君
5番	大井光男君
6番	西岡良則君
7番	加藤好進君
8番	長崎智子君
9番	水野仁士君
10番	大森憲平君

欠席議員(0人)

説明のため出席した者

町	長	笹原靖直君
副町	長	金島光一君
教育	長	永井孝之君
まちづくり推進統括監		小川雅幸君
企画政策室	長	小杉嘉博君
総務課	長	山崎富士夫君
財務課	長	大村浩君
商工観光課	長	住吉雅人君
住民・子ども課	長	寺崎昭彦君
健康課	長	清水明夫君
農林水産課	長	坂口弘文君
建設課	長	竹谷俊範君
会計管理者		谷口宗次君
あさひ総合病院事務部長		道用慎一君
朝日消防署	長	谷口優君
教育委員会事務局	長	宇田速雄君

職務のため出席した事務局職員

事務局	長	中島優一
主	任	平木敦

(午前10時00分)

開会の宣告

議長(水野仁士君) ただいまの出席議員数は10人で、定足数に達しておりますので、これより平成27年第7回朝日町議会臨時会を開催し、直ちに本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(水野仁士君) 議事日程は、お手元に配付したとおりであります。
会議の運営につきましては、格段のご協力をお願いいたします。

会議録署名議員の指名

議長(水野仁士君) これより、本日の日程に入ります。

会議録署名議員の指名を行います。

3番 道用 昭雄 君

4番 小川 慶二 君

を指名いたします。

会期の決定

議長（水野仁士君） 次に、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日 1 日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、今期臨時会の会期は、本日 1 日と決定いたしました。

議案第64号

議長（水野仁士君） これより議案第64号 平成27年度朝日町一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

提案理由説明

議長（水野仁士君） 提案理由の説明を求めます。

笹原町長。

〔町長 笹原靖直君 登壇〕

町長（笹原靖直君） それでは、皆さん、おはようございます。

平成27年第7回朝日町議会臨時会に提出いたしました議案について、その概要をご説明申し上げます。

議案第64号 平成27年度朝日町一般会計補正予算（第7号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億2,767万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ79億9,500万8,000円といたしたい内容であります。

補正いたします財源は、繰越金1億2,767万円であります。

歳出につきましては、都市計画管理費に1億838万8,000円、予備費に1,928万2,000円としております。

これは、町が保有します有磯苑南側用地を医療・福祉従事者の人材確保と定住対策として住宅環境の整備を進めるため、住宅用地造成等の開発を行うものであります。

以上、本臨時会に提出いたしました案件についての説明といたします。

何とぞご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。

議長（水野仁士君） ご苦労さまでした。

これより、議案の細部説明を行います。

説明は休憩中に行います。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時03分）

〔休憩中に、財務課長（大村 浩君）、建設課長（竹谷俊範君）が議案第64号について細部説明を行う〕

（午前10時10分）

議長（水野仁士君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

質 疑

議長（水野仁士君） これより、上程されております議案第64号に対する質疑を行います。

ご承知のことではありますが、質疑に当たっては挙手をしていただきますようお願いいたします。

また、質疑は簡潔に、質疑に対する答弁は適切をお願いいたします。

質疑は、自分の意見を述べないでいただきたいと思います。

順次、発言を許します。

荒尾君。

2番（荒尾勇二君） それでは、まず1つ確認しておきたいと思うのですが、この住宅は医療・福祉関係従事者のみで、一般の方には賃貸しないということでしょうか。「定住対策」という言葉があったものですから、そのように考えたのですけれども。

議長（水野仁士君） ただいまの荒尾君の質疑に対する答弁を求めます。

竹谷建設課長。

建設課長（竹谷俊範君） 目的といたしましては医療従事者ということをお願いすることにしてありますが、民間の力をおかりしてのアパート建設ということでもありますので、当然最優先として医療従事者をそういったアパートに入れる形で考えていきたいと思っておりますが、仮にそういった空き室等が出る状況が出てくることがあるような場合は、またそういった形で柔軟に対応していくような形はとることになるのかなとは思っております。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

荒尾君。

2番（荒尾勇二君） 医療あるいは福祉従事者の確保ということが非常に重要な問題に挙がっています。それで、住宅があるということは、働く条件の1つだとは私も思います。

ただ、今不足しているというのは全国的な課題で、これを設けたからといって充足できるまでの方向に、確保できるのかということは1つ心配しておりますので、何かそういった調査はされておりますか。

〔声を発する者あり〕

議長（水野仁士君） ただいまの荒尾君の質疑に対する答弁を求めます。

笹原町長。

町長（笹原靖直君） 荒尾議員の質疑に対してですが、当然環境を整えていくということは

非常に大事なことということで説明をしたとおりであります。例えば、今回、県がドクターヘリを導入されました。これによってどのような波及効果がということになると思うのですが、現実的にそういった中央病院のドクターヘリに対して注目を集めていまして、若手の研修医等がやっぱり魅力を感じているという実態があります。

私ども、病院の検討委員会も立ち上げながらなのですが、当然、そういった、今、給与等々の関係も手を加えてきたわけでありまして。今回、病児保育もやったとおりなのですが、そういった働きやすい環境を整えていかなければ、なかなか賃金だけでは賄えない部分、その整備をすることによって医療従事者等々に目を向けていただくということも大事だろうし、今、旧官舎も古くなっておりまして、そこらへんは有磯苑、そして病院等の現実の人数等の把握はしているわけでありまして、慎重を期す意味で1期目、2期目という工程を踏んでいく計画でありますので、当然、そういったことも計画に入れながらということをご理解賜りたいというふうに思っております。

議長（水野仁士君） ちょっと荒尾君に申し上げます。

もうちょっと簡潔に。ちょっと質疑と言われれば、何かすれすれの面もありますので、そのへんもよろしく願いいたします。

ただいまの答弁でよろしいですか。

2番（荒尾勇二君） はい。

ほかにありませんか。

道用君。

3番（道用昭雄君） この話は大分前から出ておるわけですので何ら不思議ではないのですが、なぜ今で補正を組まなければ、急いでおられるような感じで、なぜそうなったのかということがありましたらお教えてください。

議長（水野仁士君） ただいまの道用君の質疑に対する答弁を求めます。

笹原町長。

町長（笹原靖直君） 新年度当初予算でこのように計画を組ませていただきました。町が今民間住宅アパートの要件を満たしてやろうということではありますが、私ども、やはり一日でも早く環境を整えながら医師や看護師の確保に向けていきたいという狙いがあります。スピード感を持って取り組ませていただきたいということで、もともと私は当初予算のときから、計画が整えばスピーディーでもって取り組みたいということが狙いがあります。そういった意味で、アパートのほうも順調に行けば7月ですが、本当はもっと早ければいいだろうと思

いますが、そういったことに関して、待ったなしという状況。一日でも早くアドバルーンを上げるということが非常に大事なことかなというふうに思っています。

あわせながら、富山大学の塚田先生にも、あるいは城西大学の伊関先生にも、こういった計画であります、こういった形でまた人材をお願いしますということをお願いしているわけでありまして、いかに環境を整えながら若手の医師も含んで朝日町に目を向けていただけるかということも非常に大事なことだと思って、一日でも早く取り組みたいという思いは、年度当初から思っていたことであります。そういったことは、ぜひご理解を賜りたいというふうに思っております。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

3番（道用昭雄君） はい。

議長（水野仁士君） ほかに質疑はございませんか。

加藤君。

7番（加藤好進君） 昨年から町内の業者による民間の活力で3棟建たせてというか、建っています。今回もまた公募という格好になりますが、今回の公募につきましては、従来のように町内の民間活力を活用されるのか、それとも町外の民間活力を活用されるのか。そのへんがわかれば、お考えをお聞かせください。

議長（水野仁士君） ただいまの加藤君の質疑に対する答弁を求めます。

竹谷建設課長。

建設課長（竹谷俊範君） 今回の公募等につきましては、先ほども申し上げました条例等に基づく形での公募ということになっておりますので、朝日町にそういった事業所が存在する事業所さんという形になりますので、町内という形になるかと思っております。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

加藤君。

7番（加藤好進君） わかりました。できるだけというか、従来のように、工期遅れのないようにだけ私は希望しておきます。

議長（水野仁士君） ほかに質疑はございませんか。

西岡君。

6番（西岡良則君） 2点ほどお願いいたします。

1点は給水工事、要は給水工事と消雪工事ですが、さく井の関係でこれを1つにできないのか。できない理由は何なのか。それと、消雪工事の消雪される部分というのはどの部分な

のか、教えていただきたいと思います。

議長（水野仁士君） ただいまの西岡君の質疑に対する答弁を求めます。

竹谷建設課長。

建設課長（竹谷俊範君） まず、1点目の消雪と給水用の井戸を1つにということですが、先般、有磯苑の造成工事も実際行われておられるのですけれども、そのときの調査等の中で、やはり1つの井戸ということになりますと、一度に相当のポンプの水を揚げるといふ形の中で塩分がまじってきたという報告も受けております。そういった観点から消雪と給水を分けての水源地という形をとっております。

また、消雪する部分につきましては、当然、その道路、今度新しくつくる道路の部分と、あと民間の、お願いする駐車場のほうに、これは民間のほうで実際設備していただくことになるのですけれども、そちらのほうに供給する水も含めての消雪の井戸ということにしております。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

6番（西岡良則君） はい。

議長（水野仁士君） ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま上程されております議案第64号について、朝日町議会会議規則第38条第3項の規定により、常任委員会への審査付託を省略し、直ちに討論、採決したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第64号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

討 論

議長（水野仁士君） これより、上程案件に対する討論を行います。

討論は、反対討論、賛成討論、反対討論というように交互に行います。

最初に、反対討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） 次に、賛成討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ないようなので、これをもって上程案件に対する討論を終結いたします。

採 決

議長（水野仁士君） これより、上程されております議案第64号 平成27年度朝日町一般会計補正予算（第7号）を採決いたします。

お諮りいたします。

議案第64号について、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

議長（水野仁士君） 全員起立であります。

よって、議案第64号については、原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、今期臨時会に付議された案件は、終了いたしました。

町長挨拶

議長（水野仁士君） 次に、町長から挨拶があります。

笹原町長。

町長（笹原靖直君） 今ほどは議決を賜りまして、まことにありがとうございました。これを機に、医師・看護師確保に向けて努力をしまいたいと思っております。

来月11月21日、土曜日に、今年度の検討委員会がまた開かれるというふうに今聞いております。当然、伊関先生等とも日程調整をしながら、おいでになるというふうに思っております。

塚田病院長を含んでいろんな方をお願いをしているわけではありますが、そういった中でもやはり確実にこういった環境を整えて、そして本当に、先ほども申し上げましたとおり、確保に向けて努力をしまいたいと思いますので、議員各位のご支援、そしてご協力を賜りたいというふうに思っています。どうぞよろしく申し上げます。

本日は本当にありがとうございました。

議長（水野仁士君） ご苦労さまでした。

閉会の宣告

議長（水野仁士君） これをもって、平成27年第7回朝日町議会臨時会を閉会いたします。

なお、この後、10時35分から全員協議会を全員協議会室で開催いたしますので、関係者はご参集をお願いいたします。

皆さん、どうもご苦労さまでした。

ありがとうございました。

（午前10時22分）